自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所独自の理念を構築し、実践に繋げられるように努めています。「その人らしさを大切に笑顔でやさしく寄り添うケアを目指します」			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の自治会に加入していますが、現在、コロナウイルスの影響により、地域の人の交流は持てていません。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスの影響もあり、家族、自治連合会会長、民生児童委員、社会福祉協議会会長、地域包括センター職員に電話での意見聴取を行っており情勢に合った対応をしている			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	大津市の担当者とは、必要な際にすぐに連絡を取れるようにしています。運営推進会議の際には、地域包括センターの職員を通じて情報交換、意見交換等をしています。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新任時の研修や洛和会介護部門全体の研修などで、必ず身体拘束について学び、月に一度ユニットごとにカンファレンスを行い個々に介護状況を話し合い身体拘束をしないケアに取り組んでいます。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新任時の研修や洛和会介護部門全体の研修などで、必ず虐待の防止について学び、月に一度ユニットにてカンファレンスを行ない個々に介護状況を話し合い虐待防止に努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修を受けてきた職員が他職員に伝達研修を行っています。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時、契約解除時には十分な説明を行い、疑問や不安の解消に努め、信頼関係を築けるよう努めています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の想いを聞き、ケアプランなどに反映さえていけるよう努めています。家族には年に一度満足度アンケートを実施して、要望を聞く機会を持っています。また、信頼関係を築けるよう努め、希望や要望に応えられるようしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のカンファレンスや管理者面談などにおいて出来る限り話を聞く機会を設けるよう努め要望や意見について検討し反映できるよう努力している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員やりがいアンケートを年一回行っています。また、キャリアパス初級の職員は「力量評価」を年 2 回行っており、管理者と面談を行っています		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	キャリアパスの運用、力量評価を行い、その職員にあった研修を、勤務表調整を行い出来るだけ受けられるようにしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスの影響により、比叡ブロックの介護事業所の勉強会は開催されていませんが、県の研修を通じて他の事業所との交流をもっています。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話で本人様の様子を伝え家族様の意向などを聞いたり、家族へお手紙を利用者様への支援のあり方など家族様と相談し協力を得ながら行なっています。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在は、コロナウイルスの影響により面会は行っておりませんが、手紙や電話、オンライン面会などを通して馴染みの人と関係を持ってもらっています。			
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	センター方式の一部を利用して利用者の思いに寄り添う取り組みをしています。また、カンファレンスでケアへの振りを行う機会を作り、他職員と情報を共有し、本人の想いに沿ったケアの提供をしています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画は状態の変化や入院などの場合、その都度見直しを行ない職員は家族様の要望なども念頭におきカンファレンスにて見直し内容を検討、提案し介護計画に反映。家族さまにも説明、同意を得て作成しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特変事項は簡潔に赤字で記録に残し、職員間の共有を図り、介護計画の見直しにも活用しています。また介護計画に沿った記録を行い、プラン内容の介助を行なった際にはプラン内容の数字も記録しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様のその時々のニーズに合わせ、できる限り個人の生活満足の向上を目指し個別ケアとして取り組んでいます。また、コロナウイルスの影響により外出行事は行っておりません。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議では、コロナウイルスの影響により、電話にて民生委員の方やの地域包括の職員、家族など地域の催しの情報を集めたり普段より近所などへの良好な近隣関係を築くよう心がけ、何かの時には助けあい利用者様にも安心で安全な暮らしを楽しんでもらえるように努めています。			・
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医とは、日常のちょっとした変化や状態、入退院の相談、報告など、往診時や電話、書類などで密に行なっており、その都度、指示を			

				仰ぎ適切な医療を受けていただけるよう支援しています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院関係者と情報交換し病院関係者との関係作りに努めています。また、相談員など専門の他部署との連携をとりご利用者の入退院がスムーズに行えるよう支援をしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族、主治医と連絡を密に取り、本人や家族の気持ちを大切にしながら今後の方針を決めています。終末期の対応について、勉強会を行ない、看取り後には意見交換を行って次のケアにいかせるようにしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修にて事故発生時の初期対応などを学んでいます。また、マニュアルを設定し、スタッフミーティングなどで確認するようにしています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月に一度、様々な災害を想定し、訓練または、火災予防の為コンセント周りの掃除などを行っています。また、年に2回消防署指導の下、消防訓練、避難訓練を行っています。運営推進会議にて結果や課題について検討しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	尊厳やプライバシーに配慮した声掛け、対応を心がけ行なっています。入浴やトイレでの利用者様の羞恥心に対しては特に気を配って援助しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人ひとりの生活のリズムやペースを大切にした援助を行ない、利用者様のやりたい事したいことを引き出せるよう取り組んでいる。			

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の準備は出来る利用者様には出来るだけやっていただけるように促し支援し、食事の色合いや見た目などにも工夫をするよう心がけ個々に合った食事形態に留意して提供している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食の進まない利用者様にはお握りやふりかけを用意するなどの工夫をし、食事の把握が出来ない、または自力摂取の出来ない利用者様には介助にて対応。水分も食事以外に午前のティータイム、おやつ、入浴後等に都度すすめ、必要により水分摂取表を用いて水分量の把握を図って支援している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアが自立の利用者様以外は毎食後職員にて口腔ケア介助を行ない毎週１度、歯科往診にて歯科医より口腔ケアにおける注意点を個々に指導を受け一人ひとりに合った対応をしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄パターンを把握し、利用者様の様子を見ながら、時間を見計らいトイレの促しや誘導をするなど出来るだけ尿意、便意のタイミングを外さないように支援しています。また立ち上がりや掴まり、衣服の上げ下ろしなども個々に合った介助方法に努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴してもらえるように心がけています。 ご自身の希望を主張できないご利用者については週に二回必ず入浴し清潔保持に努めています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	就寝時間も個々に合わせ、眠たくなったら就寝準備を援助し安心して就寝してもらえるようにしています。また、不眠時も状況に応じて付き添ったり、入眠を促すなどの対応を図っています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様全員のお薬手帳を管理し、薬の変更も申し送りノートなどにて周知。お薬説明書も常に職員が回覧できるようにしており、職員全員が把握、理解に努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の準備、洗濯たたみなど役割を持っていただくように支援しています。個々の楽しい事などもカンファレンスにて私の姿と気持ちシートを用いて気付きを話し合い個々の楽しみを把握し提供できるように努めています。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスの影響により、外出支援は行っておりませんが、グループホーム内でも四季を感じたり楽しめるよう季節ごとにリビングの飾りの変更や季節に応じた行事の立案、実施を行っております			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己管理できる方がおらず、紛失のリスクもあり、お金を持っておられる利用者様はいませんが、必要なものがある際はグループホームが費用を立替えという形で職員が買いに行くような対応しています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	友人や家族などに手紙を出される利用者に対して、はがきなどを用意したり、職員が郵便ポストに入れたりなどの支援を行っています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	清潔と、整頓に心がけ、季節感や思い出の振り返りが出来るよう壁には季節の行事の飾り物や近い日の行事や外出、食事などの写真を飾り、リビングの出口引き戸のセンサーも鳥のさえずり音にするなど居心地よく過ごせるように工夫をしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の思いや意向などを記録に残し、職員で情報共有して、ケアプランにあげて支援しています。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の特技や趣味などの情報をもとにケアプランを作成し、充実した日々を送っていただけるよう支援している。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の日々状況について介護日誌に記入し、その状況にあったケアを職員同士で相談し実践している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のペースや暮らしの習慣などについて情報収集を行い、一人一人のペースに合わせた支援を行っている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族や友人などの写真、自分の持ち物(裁縫道具・人形)を部屋に保管しており、身近に持つことができている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスの影響により、現在は外出や催事に参加はしておりませんが介護事業全体で情勢にあわせた対応を模索、検討しております。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分ができること・できないこと、分かること・分からないことを職員が把握し、それをもとにケアプランに作成し支援を行っています。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会話がスムーズにいくよう職員が間に入るなどの支援を行ったり、創作活動や洗濯物たたみなどの役割などにも参加しておられ、いきいきと過ごされている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスの影響により、隣や地域の人々と関わったり、交流することができておりませんが地域とのかかわりが途絶えない様、回覧板を回して地域の情報を取り入れたり地域の清掃活動に職員が参加したりしています。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分らしく、よりよい日々を送ることができるよう、利用者のケアについての話し合い、その人にとってのよりよい日々を送っていただいている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	